

平成25年9月21日
本 部 事 務 局

ワールドマスターズゲームズ2021年大会及び関西版マスターズ への対応について

I ワールドマスターズゲームズ2021年大会の招致について

1 準備委員会の設置について

ワールドマスターズゲームズ2021年大会を開催するために必要な準備を行うため、準備委員会を設置。

(1) 所掌事務

- ①大会の開催に必要な方針及び総合計画に関すること。
- ②IMG A・国内競技団体等との連絡調整に関すること。
- ③大会の実行組織の設立に関すること。
- ④その他準備委員会の目的達成に必要な事業に関すること。

(2) 構 成

- ①行 政
 - ア 関西広域連合（2）
広域連合長、副連合長
 - イ 関係府縣市（9）
滋賀県・京都府・兵庫県・和歌山県、鳥取県・徳島県各知事、
京都・堺・神戸各市長
- ②経済界（6）
関西経済連合会会長、関西経済同友会代表幹事、京都・大阪・
堺・神戸各商工会議所会頭
- ③体育団体（6）
滋賀県・京都府・兵庫県・和歌山県・鳥取県・徳島県各体育協
会会長
- ④学識経験者（2）
高橋一夫近大教授、長ヶ原誠神大院准教授

(3) 会 長

関西広域連合長

(4) 幹事会

上記（2）①～③及びスポーツコミッション関西の課長・事務局長等

(5) 事務局

関西広域連合本部事務局がスポーツコミッション関西と共同して担当する。

(6) 会議の開催状況

平成 25 年 9 月 18 日 第 1 回幹事会開催
9 月 26 日 第 1 回準備委員会開催（予定）

2 国際マスターズゲームズ協会（IMGA）への申し入れについて

(1) 正式申し入れ書の発出について

10 月 1 日を期限としている正式な申し入れについて、準備委員会で承認を得たうえで、別添書面（案）により、IMGA 会長あてに準備委員会として申し入れる。

<書面の要点>

- ・ トリノ大会の視察結果を踏まえて、関西広域連合として招致をめざすこととし、既に、官民連携の準備組織を立ち上げた。
- ・ ついては、関西招致を正式に申し入れ、収支計画書を提出する。
- ・ 準備委員会を代表して、責任をもって大会運営に必要な財源確保のための可能な限りの手段を講じる。（I promise we will take all possible means to secure the required funds to～）

（準備委員会会長・広域連合長名）

(2) 2021 年大会の収支計画案について

①事業規模

トリノ大会の視察結果、2009 年シドニー大会の事業規模（約 28.6 億円：現レート換算）、2017 年オークランド大会の想定事業規模（約 28 億円：同）を勘案し、事業規模を 28 億円と想定。

②収 入

収入は、参加費（選手負担）及び物販収入、開催府県市の負担、スポンサー収入等民間等負担、公的補助により確保する。

〔 参加＋物販収入：開催府県市：民間等：公的補助＝1：1：1：1 〕

③支 出

- ・大会運営費 競技資材、人件費、会場資材、表彰、記録など競技・式典運営費のほか、関係者の宿泊、交通対策費等を計上。
- ・大会準備費 事務局費、マスコミ等広告宣伝費、国内外マスターズ大会でのプロモーションなどのマーケティング費等のほか、開催権利金（6.5億円（500万€））を計上。
- ・予備費 費用増への対応として一定額を計上。

④収支計画案（見込み）

（単位：百万円）

収 入		支 出	
① 参加費	600 程度	① 大会運営費	1,250 程度
② 開催府縣市	700 程度	② 大会準備費	1,400 程度
③ 民間等 (スポンサー、助成等)	700 程度	内 開催権利金	約 650
④ 公的補助	700 程度	内 広告宣伝費	100 程度
⑤ 物販収入等	100 程度	内 マーケティング費	100 程度
		③ 予備費	150 程度
合 計	2,800 程度	合 計	2,800 程度

*開催権利金（500万€）は、1€=130円で換算。

*民間等の助成は、民間のスポーツ振興団体の助成制度等を要請。

*公的補助については、制度創設を含め国等へ要請。

*上記のほか、宝くじの発行等を検討。

<経済波及効果の試算>

上記の収支計画をもとに試算した経済波及効果は、約 140 億円となる。

(単位：百万円)

	項 目	金 額
直接効果	事業費	2, 0 3 2
	観光消費額	7, 0 2 7
	合計	9, 0 5 9
1次波及効果	事業費	7 8 4
	観光消費額	3, 6 0 5
	合計	4, 3 8 9
2次波及効果		6 0 7
合 計		1 4, 0 5 5

* スポーツコミッション関西による試算

* 平成 1 7 年近畿地域産業連関表を使用（近畿経済産業局管内の経済波及効果を試算）

* 直接効果の事業費は、開催権利金 6.5 億円を除く事業費 21.5 億円のうち、域内需要額を試算

* 直接効果の観光消費額は、大会参加者を競技者・同行者・家族を含め 6 万人とし、シドニー大会の事例を参考にした 1 人あたり消費額を使用して試算

< 1 人あたり消費額（参加人数） >

国内日帰り 44, 941 円（18, 000 人）

国内宿泊 173, 308 円（12, 000 人）

海外 283, 081 円（30, 000 人）

* 2次波及効果は、直接効果と 1次波及効果によって生み出された雇用者所得のうち消費に当てられた部分が新たに生み出す効果

Ⅱ 関西版マスターズ大会の検討について

1 趣 旨

本格的な高齢社会を迎えるなか、人々が生涯を通じてスポーツに親しみ健康で生きがいのある生活を維持するとともに、スポーツを核とした新しい交流やツーリズムの進展、スポーツ人口の増加等による関連産業の活性化等に資するため、オープン参加型の関西版マスターズスポーツ大会を創設する。

平成 26 年度中の創設をめざし、具体的な制度設計を行う。

2 ワールドマスターズゲームズ招致との関係

当面、関西版マスターズ大会の検討は、ワールドマスターズゲームズ大会の開催準備とは異なる事務として取り組む。

3 検討体制

(1) プロジェクトチームの設置

関西版マスターズ大会の制度設計等を検討するため、関西広域連合にプロジェクトチームを設置する。

<構 成>

関西広域連合の構成府県・市のスポーツ担当課

(2) 事務局

兵庫県教育委員会

2013年9月 日

国際マスターズゲームズ協会
Kai Holm 会長

冒頭にあたり、ワールドマスターズゲームズの発展に向けた会長並びに貴協会のご努力に敬意を表するとともに、イタリア・トリノにおける第8回国際大会の成功を心からお喜び申し上げます。

さて、関西広域連合委員会から、平井委員（鳥取県知事）と門川委員（京都市長）を団長とする視察団が大会運営の状況調査のためにトリノ市を訪問した際は、Kai Holm 会長並びに Jens V Holm 事務局長から、多くの有益な助言をいただくことができました。両団長からは、ワールドマスターズ大会の発展に取り組む会長並びに理事の皆さん、事務局の方々の真摯な姿勢を理解することができたと聞いています。また、会長との面談では、①関西として正式に招致するなら10月1日までに収支計画を提出すること、②関西開催が決定すれば開催権利金（500万€）の10%を2016年に支払い、残額を5年間の分割払いとすること、③本年の11月第2～3週目を目処に貴協会による査察を受けること、などが確認できた旨報告を受けました。

以上のことを踏まえ、8月29日に開催した関西広域連合委員会において関西招致の方針について協議しました。その結果、関西広域連合として2021年大会の関西での開催をめざして必要な手続きを正式に進めることとし、その準備のための官民連携組織を立ち上げることなどを決定しましたのでお知らせします。

この決定にもとづき、関西においては、既に、関西経済連合会、関西経済同友会をはじめとする関西の主要な経済団体、関西広域連合並びに関連する府県及び市、関連する府県の体育協会等で構成する準備委員会を設立しました。

については、査察の結果、貴協会より開催の承認を得られた場合には、2021年大会の関西での開催をお受けすることを正式にお伝えします。お約束に従い収支計画書を提出するとともに、準備委員会を代表して、責任をもって大会運営に必要な財源確保のための可能な限りの手段を講じます。

貴協会におかれては、2021年大会の関西開催に対し、引き続きご支援を頂けますようお願いいたします。

11月に関西にお越しの際には、豊かな自然、おいしい食事など、秋真っ盛りの関西をたっぷりお楽しみいただけるものと思います。準備委員会一同、心からお待ちしています。

ワールドマスターズゲームズ 2021年関西大会
準備委員会会長
関西広域連合長 井戸 敏三（兵庫県知事）

The Honorable Kai Holm

President of the International Masters Games Association

Dear President Kai Holm:

Please accept my deepest respect to you and the International Masters Games Association for your continuous efforts towards developing the World Masters Games. I would also like to extend my warmest congratulations to you for the success of the 8th World Masters Games in Torino.

We deeply appreciated the valuable advice yourself and CEO Mr. Jens V. Holm gave to our observation team, led by Commissioner Hirai (Governor of Tottori Prefecture) and Commissioner Kadokawa (Governor of Kyoto Prefecture), when they visited Torino to investigate the management of the games. They said they were truly impressed by the commitment the Board of Governors and administration staff members showed towards the development of the World Masters Games. I also received a report that they confirmed the following three points during their discussions with you: 1) If Kansai is to officially bid for the games, we must submit a revenue and expenditure plan by October 1. 2) When it is formally decided that Kansai will host the 2021 games, we must pay 10% of five million euros as initial deposit in 2016 and the remaining balances in five-year installments. 3) We must receive an inspection from your association during the second or third week of this coming November.

In consideration of the above, the UKG Commission held a meeting on August 29 and made a final decision on our candidacy for the World Masters Games in 2021. We also decided that we will formally develop all necessary procedures and launch a preparatory organization as a public-private initiative.

Based on these decisions, we have already established a preparatory committee made up of major economic organizations including the Kansai Economic Federation and the Kansai Association of Corporate Executives, as well as UKG and related prefectures, cities and their amateur sports associations.

I would therefore like to formally inform you that Kansai will host the World Masters Games in 2021, following, of course, a successful inspection by your committee. In accordance with your request, I will submit our revenue and expenditure plan and, as a representative of our preparatory committee, I promise we will take all possible means to secure the required funds to hold the World Masters Games in Kansai. As such, I would like to ask for your continued support on this matter.

When you visit us in November in the autumn, I believe you will truly enjoy our rich natural environment as well as our delicious seasonal cuisine. We are looking forward to welcoming you to Kansai.

Sincerely yours,

Toshizo Ido

Chairman of the Preparatory Committee of the World Masters Games 2021 in Kansai

President of the Union of Kansai Governments

Governor of Hyogo Prefecture, Japan

要望先（9月17日）

菅 義偉 内閣官房長官
下村 博文 文部科学大臣

ワールドマスターズゲームズ開催への支援について

2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定し、全国的な祝福と期待が高まるなか、関西においても、国際マスターズゲームズ協会（IMGA）が主催するワールドマスターズゲームズ2021年大会の関西での開催を目指しています。

ワールドマスターズゲームズは、オリンピックと同様に4年に1度開催される中高年の一般競技者を対象とした生涯スポーツの国際総合競技大会であり、その2021年大会は、記念すべき第10回大会であるとともに、関西開催が実現すればアジア初となるものです。

我が国が超高齢社会を迎えようとしている今日、この大会を開催することは、生涯スポーツの普及と振興に加え、健康志向の活力ある高齢社会の実現、観光関連産業の拡大、文化の活性化、国際交流の促進など、関西地域のみならずスポーツ立国をめざす我が国にとって多くの意義があります。

また、オリンピック・パラリンピックの東京での開催に続き、関西の地でこの大会を開催することにより、全国的な盛り上がりと経済波及面で、大きな相乗効果が期待できます。

今後、関西では、関係する府県や政令市、経済界、スポーツ関係団体等による準備組織を早急に立ち上げてIMGAへ正式な申し入れを行うこととしており、早ければ年内にも関西開催が決定される見込みとなっています。

ついては、国においても、以下のとおり積極的にご支援いただきますようお願いいたします。

1 国等による財政支援

ワールドマスターズゲームズの開催に当たっては、可能な限り既存の施設を使用するなど最小のコストで最大の効果が得られるよう計画するものであるが、オリンピック等と異なり放映権収入も期待できず、スポンサー収入にも限界があることから、大会を成功に導くためには、行政としても必要な支援を行い、万全の資金計画で臨む必要がある。

ついては、関西では官民協力のもとでの資金確保に努めるが、国においても、新たな補助制度の創設も含め、円滑な大会運営と準備に必要な財政的支援をお願いしたい。

2 関係団体等による大会開催・運営への支援

ワールドマスターズゲームズは国際総合競技大会であり、大会の運営はもとより、その準備段階から全国的なスポーツ団体や各種競技団体等の協力・支援が不可欠である。

については、大会開催に向け、各種団体等の積極的な協力・支援が得られるよう、国としても働きかけをお願いしたい。

3 国内外の気運醸成に向けた広報活動支援

ワールドマスターズゲームズは、スポーツ競技大会であるとともに、スポーツツーリズムを通じてインバウンドの拡大にもつながるものであり、海外からも含め、多くの競技者や関係者が参加することが重要である。

については、国においても、2021年の関西での大会開催に向けた積極的な広報活動を展開することにより、国内外における気運の醸成に努められたい。

平成25年9月17日

関西広域連合

広域連合長 井戸 敏三（兵庫県知事）